令 和 7 年 度

長 野 県 国 民 健 康 保 険 団 体 連 合 会

定 例 理 事 会 議 事 録

1　日　時

令和７年７月４日(金)
午後１時 30 分から

2　場　所

長野市西長野加茂北
長野県自治会館　２階大会議室

3　出 席 者

理　事　１６名
監　事　　３名
(別紙参照)

４　議　題

議決事項

議案第１号　令和６年度長野県国民健康保険団体連合会事業報告
議案第２号　令和６年度一般会計歳入歳出決算
議案第３号　令和６年度診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出決算
議案第４号　令和６年度診療報酬審査支払特別会計（支払勘定）歳入歳出決算
議案第５号　令和６年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（業務勘定）歳入歳出決算
議案第６号　令和６年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（支払勘定）歳入歳出決算
議案第７号　令和６年度介護保険事業特別会計（業務勘定）歳入歳出決算
議案第８号　令和６年度介護保険事業特別会計（支払勘定）歳入歳出決算
議案第９号　令和６年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出決算
議案第10号　令和６年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（支払勘定）歳入歳出決算
議案第11号　令和６年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算
議案第12号　令和６年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（支払勘定）歳入歳出決算
議案第13号　令和６年度長野県国民健康保険団体連合会財産目録
議案第14号　令和７年度一般会計歳入歳出補正予算（第２回）
議案第15号　令和７年度診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第16号　令和７年度診療報酬審査支払特別会計（支払勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第17号　令和７年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第18号　令和７年度介護保険事業特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第19号　令和７年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第20号　令和７年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（支払勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第21号　令和７年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）

議案第22号　理事・監事の選任について
議案第23号　幹事の委嘱について
議案第24号　通常総会の招集について

5　議 事 内 容

開　　会　　午後１時30分

開　　会　　事務局

理事長あいさつ　　理事長
別紙のとおり

定 足 数 報 告　　事務局
本会規約第32条による定足数を報告いたします。
現員理事数　　16 名
出席理事数　　９ 名
書面表決理事数　７ 名（規約第35条）
代理出席者数　　３ 名
従いまして、本日の理事会は成立いたしました。

議 長 選 任　　事務局
続いて議長の選任でございますが、理事会の議長は、本会規約第 41 条の規定により、理事長が議事を主宰することとなっておりますので、土屋理事長にお願いいたします。

議　　長
規約の規定によりまして、しばらくの間、議長を務めさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。
議事に先立ちまして、議事録の署名人を、慣例に従いまして議長から指名させていただきます。

上　　松　　町　　長　　村田　広司　様
山　　形　　村　　長　　百瀬　繁寿　様

のお二人にお願いをいたします。

議　　長

それでは、これより議事に入ります。

始めに、本冊の１頁　議案第１号 「令和６年度 長野県国保連合会事業報告」から、（別冊）の議案第 13 号「令和６年度 長野県国保連合会財産目録」までを、一括議題とします。

事務局から説明願います。

事 務 局

議案第１号　令和６度長野県国民健康保険団体連合会事業報告

≪ 説　明 ≫　　事務局　議案書により説明

議案第２号　令和６年度一般会計歳入歳出決算
議案第３号　令和６年度診療報酬審査支払特別会計(業務勘定)歳入歳出決算
議案第４号　令和６年度診療報酬審査支払特別会計(支払勘定)歳入歳出決算
議案第５号　令和６年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計(業務勘定)歳入歳出決算
議案第６号　令和６年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計(支払勘定)歳入歳出決算
議案第７号　令和６年度介護保険事業特別会計(業務勘定)歳入歳出決算
議案第８号　令和６年度介護保険事業特別会計(支払勘定)歳入歳出決算
議案第９号　令和６年度障害者総合支援法関係業務等特別会計(業務勘定)歳入歳出決算
議案第10号　令和６年度障害者総合支援法関係業務等特別会計(支払勘定)歳入歳出決算
議案第11号　令和６年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計(業務勘定)歳入歳出決算
議案第12号　令和６年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計(支払勘定)歳入歳出決算
報告第13号　令和６年度長野県国民健康保険団体連合会財産目録

≪ 説　明 ≫　　事務局　議案書及び資料により説明

≪法人税の課税について≫

令和６年度法人税法の改正に伴い、本会が保険者等から受託している事業が法人税の課税対象となる収益事業であるか否かについて、昨年 12 月に厚生労働大臣に申請書類を提出したところ、今年の３月に本会の特別会計における全ての事業が非収益事業である旨の証明を受けました。

また、非収益事業の要件として、国から示された方式による判定の結果、剰余が生じた場合には、剰余分を翌年度の手数料等と相殺することとされておりますが、剰余の有無を委託する公認会計士事務所に判定をしていただいたところ、令和６年度決算につきましては、剰余が発生していないことを確認しております。

なお、毎年度、総会終了後に９月末までに現況報告書の他、必要書類を厚生労働省に提出することを求められておりますので、報告のための準備をしております。

以上、全ての会計において令和６年度決算額が確定しましたので本年度予算において、繰越金等の補正を行いたいと考えております。

議　　長

事務局の説明が終わりました。

これにつきましては、６月 30 日に監事による監査が行われておりますので、監査結果について報告をお願いします。

監　　事

監事を代表いたしまして、監査報告を申し上げます。

国保法第 24 条第３項の規定及び国保連合会規約第 45 条第１項の規定により、令和６年度の事業実施状況、予算の執行状況及び財産の管理状況等につきまして、令和６年 11 月 29 日と令和７年６月 30 日に監査をいたしました。

その結果、業務運営上においても、また会計面においても、関係書類、諸帳簿等適正に処理されており、誤りのなかったことを認めましたので、ご報告申し上げます。

なお、両監査においては、事前に外部監査が実施されており、監査委託先の公認会計士事務所から、現金出納及び財産管理における処理について問題ないとの報告を受けておりますので、併せてご報告申し上げます。

以上、監査報告といたします。

議　　長

ありがとうございました。それでは、議案について、ご質疑、ご意見等ございましたらお願いします。

特にご意見がなければ､原案どおりご承認いただくこととして よろしいでしょうか。

＜異議なしの声＞

議　　長

ご異議ないものと認め、議案第１号「令和６年度長野県国保連合会事業報告」から議案第 13 号「令和６年度長野県国保連合会財産目録」までを原案どおり決定することといたします。

次に、本冊 57 頁、議案第 14 号「令和７年度長野県国保連合会一般会計歳入歳出補正予算（第２回）」から、71 頁 議案第 21 号「令和７年度長野県国保連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）」までを、一括議題とします。

事務局から説明をお願いします。

事 務 局

議案第 14 号　令和７年度一般会計歳入歳出補正予算（第２回）
議案第 15 号　令和７年度診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第 16 号　令和７年度診療報酬審査支払特別会計（支払勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第 17 号　令和７年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第 18 号　令和７年度介護保険事業特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第 19 号　令和７年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第 20 号　令和７年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（支払勘定）歳入歳出補正予算（第１回）
議案第 21 号　令和７年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）

≪ 説　明 ≫　　事務局　議案書及び資料により説明

議　　長

事務局の説明についてご質疑、ご意見等ありましたらお願いします。

特にご意見がなければ、原案どおり承認いただくこととしてよろしいでしょうか。

＜異議なしの声＞

議　　長

ご異議ないものと認め、議案第 14 号「令和７年度長野県国保連合会一般会計歳入歳出補正予算（第２回）」から議案第 21 号「令和７年度長野県国保連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第１回）」までを原案どおり決定することといたします。

次に、本冊 73 頁議案第 22 号「理事・監事の選任について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

事 務 局

議案第 22 号 理事・監事の選任について

≪説　明≫　事務局　議案書により説明

議　　長

事務局の説明のとおり、役員の選任規則の定めにより、推薦母体からの推薦がありましたので、原案どおりご承認いただくこととしてよろしいでしょうか。

＜異議なしの声＞

ご異議ないものと認め、議案第 22 号「理事・監事の選任について」を原案どおり決定することといたします。

次に、本冊 75 頁議案第 23 号「幹事の委嘱について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

事 務 局

議案第 23 号 幹事の委嘱について

≪説　明≫　事務局　議案書により説明

議　　長

事務局の説明のとおりご承認いただくこととしてよろしいでしょうか。

＜異議なしの声＞

ご異議ないものと認め、議案第 23 号「幹事の委嘱について」を原案どおり決定することといたします。

次に、本冊 78 頁議案第 24 号「通常総会の招集について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

事 務 局

議案第 24 号 通常総会の招集について

≪説　明≫　事務局　議案書により説明

議　　長

事務局の説明のとおりご承認いただくこととしてよろしいでしょうか。

＜異議なしの声＞

ご異議ないものと認め、議案第 24 号「通常総会の招集について」を原案どおり決定し、７月 25 日に通常総会を開催しますので、よろしくお願いいたします。

以上で、本日予定しておりました議決事項は、全て終了しました。議事録は事務局で整備のうえ、後日、議事録署名人に署名をお願いすることとします。

なお、議事録につきましては、「理事会議事録の作成及び公表要領」に基づき、本会ホームページに掲載させていただきますのでご承知おきください。

そのほか、事務局から何かありますでしょうか。

以上をもちまして全て終了いたします。

ご協力ありがとうございました。

なお、本会役員の任期は今年９月 30 日をもって満了となりますので、本日が当役員における最後の理事会となりました。

まだ７月 25 日の通常総会が残っておりますが、これまでの間、公務ご多忙の中ご出席をいただき、国保を取り巻く情勢が厳しさを増すところ、将来を見据えた難しい判断をその都度ご審議いただき、誠にありがとうございました。

今後もそれぞれのお立場から、ご支援・ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

ご協力ありがとうございました。

閉　　会　　午後２時 41 分

（別紙）

理事長招集あいさつ

本日は定例理事会を開催いたしましたところ、理事・監事の皆様方には公務ご多用の中、ご出席いただき厚くお礼申し上げます。

また、日頃より国民健康保険事業の運営にあたりまして、多大なご尽力をいただいておりますことに加え、本会事業運営につきましても、格別のご理解、ご協力をいただいておりますことに対し、この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。

さて、最近の情勢等を申し上げます。

まず医療ＤＸにおきましては、今年度で３年目に入る「医療ＤＸの推進に関する工程表」に基づき、全国で質の高い効率的な医療・介護サービスの提供体制構築に向けて、国が主体となり進めているところです。

なかでも、医療ＤＸの推進の要となるマイナ保険証につきましては、本年 12 月には健康保険証利用の経過措置が終了となり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行しますので、その利用促進に向け積極的に取り組んでいかなければなりません。

また、介護情報基盤の整備や、診療報酬改定ＤＸ及び薬局の保有情報標準化を進めることとされていることから、オンライン資格確認等システムの運用などを通じ、マイナンバー制度の運営に携わっている本会といたしましては、多くの方にマイナ保険証をご利用いただけるよう、リーフレットの配布等で利用促進を行ってまいります。

さらには、県民の健康寿命の延伸が求められる中、保険者が実施する保健事業のＩＣＴを活用したエビデンスに基づく効果的な取組の支援が謳われていることから、適正な医療費の執行と保険者の皆様が実施する健康づくりへの支援を行う本会の役割は益々重要になると考えておりますので、引き続き保険者の皆様の意見を頂戴しつつ進めて参ります。

最後に本会の基幹業務である審査支払業務についてですが、「審査支払機能に関する改革工程表」に沿い、審査支払システムの整合性・効率性を確保するため、現在「審査基準の統一」、「支払基金との審査支払システムの共同開発・共同利用」への対応を中央会が中心となって順次進めているところでございます。

本会としましては、保険者の共同体としての責務を十分に認識し、ニーズの把握に努め、コスト意識を強く持ちながら、適切に事業を実施してまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

さて、本日の理事会は、令和６年度の事業報告及び会計決算、並びに令和７年度予算の補正などについて、ご審議いただきまして、今月末に開催する通常総会に提案して参りたいと考えております。充分なご審議の上、適切なご決定をお願い申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

定例理事会出席者名簿

R07.7.4

役　職　名	氏　　名	公　職　名	書面参加	備　　考
理　　事　　長	土　屋　陽　一	上　田　市　長		
副　理　事　長	下　平　喜　隆	豊　丘　村　長		
副　理　事　長	峯　村　勝　盛	飯　綱　町　長		
常　務　理　事	濱　村　圭　一			
理　　事	黒　澤　　弘	小　海　町　長	○	
理　　事	牛　山　貴　広	原　　村　　長	○	保健福祉課長 伊藤　宏文
理　　事	白　鳥　　孝	伊　那　市　長		
理　　事	村　田　広　司	上　松　町　長		
理　　事	臥　雲　義　尚	松　本　市　長	○	
理　　事	百　瀬　繁　寿	山　形　村　長		
理　　事	丸　山　俊　郎	白　馬　村　長		
理　　事	小　川　修　一	千　曲　市　長	○	
理　　事	江　沢　岸　生	飯　山　市　長	○	市民環境課長 沼田　英俊
理　　事	若　林　　透	医師国保組合 理　事　長	○	
理　　事	花　岡　幸　一	建設国保組合 理　事　長	○	事務局長 小松　邦彦
理　　事	伊　藤　一　人	長野県国保 直診医師会長		
監　　事	山　村　　弘	坂　城　町　長	―	福祉健康課長 鳴海　聡子
監　　事	太　田　守　彦	筑　北　村　長	―	
監　　事	宮　下　健　彦	中　川　村　長	―	

以下この会議の正確を証するため、ここに署名する。

議長（理事長）

上　　田　　市　　長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

議事録署名者

上　　松　　町　　長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

山　　形　　村　　長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印